

近世文化展示室 守屋壽コレクション「江戸の風景」展示資料一覧

第39回：令和7年6月20日（金）～8月17日（日）

No.	資料名	形状	時代・時期	説明
1	江戸全図・日本全図	卷子	享和3年 (1803)	浮世絵師で津山藩御用絵師の鋏形蕙斎が作成した、江戸の町並と日本列島の鳥瞰図。 コレクションNo.308
2	三社祭図 （「祭礼図屏風」右隻）	六曲一隻	江戸時代	浅草の三社祭を描いた屏風。京都の祇園祭を描いた屏風（「祭礼図屏風」左隻）と対になる作品。 コレクションNo.709
3	東都名所 浅草金龍山 年之市群衆	一紙	天保3年 (1832)	歌川広重の「東都名所」のうちの一つ。浅草寺の年末の年之市（羽子板市）の様子を描く。 コレクションNo.780
4	富士三十六景 東都御茶の水	一紙	安政5年 (1858)	歌川広重の「富士三十六景」のうちの一つ。富士山を遠景に、神田上水を引き込むための懸樋と、神田川を進む荷舟を描く。 コレクションNo.778
5	江都名所 洲崎しほ干狩	一紙	天保3年 (1832)	歌川広重の「江都名所」のうちの一つ。洲崎で潮干狩りを楽しむ人々を描く。 コレクションNo.769
6	江戸百景余興 鉄砲洲築地門跡	一紙	安政5年 (1858)	歌川広重の「江戸百景余興」のうちの一つ。沖合から見た鉄砲洲の風景と、その奥の築地本願寺を描く。 コレクションNo.771
7	名所江戸百景 両国花火	一紙	安政5年 (1858)	歌川広重の「名所江戸百景」のうちの一つ。両国橋を越えて打ちあがる隅田川の花火を描く。 コレクションNo.774
8	江都名所 吉原日本堤	一紙	天保6年頃 (1835)	「江都名所」のうちの一つ。吉原へ続く日本堤と、そこを往来する人々の様子を描く。 コレクションNo.770
9	名所江戸百景 廓中東雲	一紙	安政4年 (1857)	「名所江戸百景」のうちの一つ。吉原の春の明け方の風景を描く。 コレクションNo.775
10	江戸名所図会	冊子	天保7年 (1836)	長谷川雪旦が挿絵を担当した、江戸のガイドブックの決定版。 コレクションNo.761
11	東都新川図	軸装	天保9年 (1838)	『江戸名所図会』の挿絵を描いた長谷川雪旦の肉筆画。日本橋川から新川に至る地域を俯瞰して描く。 コレクションNo.646